

# 浸水から街を守る『いろは呑龍トンネル』

いろは呑龍新聞第 12 号～平成 28 年 11 月号～



「いろは呑龍トンネル」南幹線の延長が 1.9 km を超えました。

ビット（トンネル掘削機の先端の刃）の交換時に土砂や地下水がトンネル内に流入するのを防ぐ目的で施工していた地盤改良（固化）が完了しました。今後、掘削延長 2 km 到達後、地下約 20 m で砂礫用ビットから岩盤用ビットに交換します。



通行規制  
(国道 171 号夜間)



国道 171 号（夜間）の通行規制及び工事への御協力ありがとうございました。皆様の御協力もあり、地下約 20 m の地盤改良（固化）が完了しました。

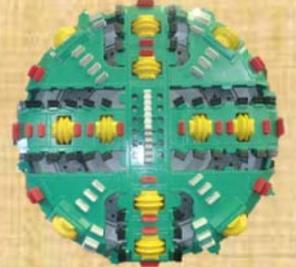
地盤改良状況  
(管から固化する液を注入)



地盤改良状況  
(監視制御設備)



ビット状況  
(トンネル掘削機前面)



黄色の刃（ローラービット）で岩盤を掘削します。

京と地球の共生府民会議（11月19日）、向日市まつり（11月19日～20日）、報道機関への掘削現場の公開（11月21日）で「いろは呑龍トンネル」を紹介しました。

次は、京都環境フェスティバルで、「いろは呑龍トンネル」を出展しますので、ご参加をお待ちしています。

●日時

平成 28 年 12 月 10 日（土）  
平成 28 年 12 月 11 日（日）  
10 時 00 分～16 時 00 分

●場所

京都府総合見本市会館（京都パルスプラザ）（京都市伏見区）

●その他

平成 26 年度全国下水道マスコット総選挙第 1 位の呑龍太郎も登場します。

京と地球の共生  
府民会議①



京と地球の共生  
府民会議②



向日市まつり①



向日市まつり②



報道機関への  
掘削現場の公開①



報道機関への  
掘削現場の公開②



# <工事の進捗状況>

いろは呑龍トンネルは、ビット（マシンの刃）交換地点に近づいています。

## 【雨水南幹線計画図】

- 雨水南幹線（未施工）
- 雨水南幹線（施工済）

○雨水南幹線の概要  
 掘削延長：4,069m  
 内径：3.5m  
 土被り（深さ）：約20m  
 掘進速度 初期 約6m/日  
           本掘進 約13m/日  
           到達 約5m/日  
 工期：平成27年3月25日～  
       平成31年3月25日



○雨水南幹線の掘進状況  
 （平成28年11月22日現在）  
 1,954m / 全長4,069m  
 【 48% 】

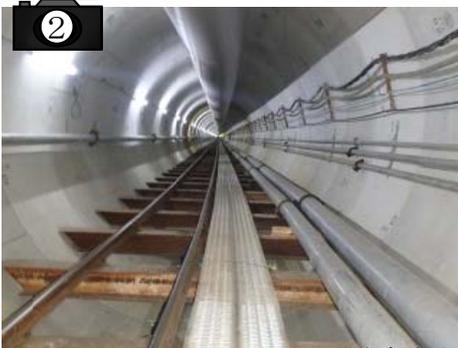
発進立坑内の状況



発進立坑周辺の状況



トンネル内部の状況



発進立坑（京都府洛西浄化センター内）

